

「第4回筑波大学・茨城県立医療大学合同公開講座」開催

医学医療系 真家 紘一郎
 會田 雄一
 関本 道治

平成30年2月18日(日)に筑波大学臨床講義室Aにおいて第4回筑波大学・茨城県立医療大学合同公開講座を開催しました。この公開講座は、筑波大学が開設している履修証明プログラム「多職種連携メディカルスタッフ教育プログラム」の一部を地域の医療専門職の方々に提供するものです。

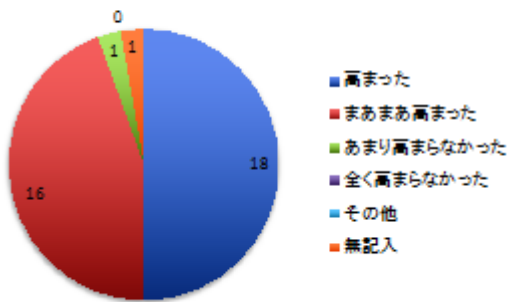
履修証明プログラムは医療専門職として働く社会人を対象としており、チーム医療の意識を高めて実臨床の場で「多職種連携」を実践できるようになることを目指しています。今回の公開講座では、「求められる多職種連携の教育と実践」をテーマとしました。はじめに、筑波大学医学医療系の榮武二先生に「課題解決型人材の必要性とその教育法の提案」という演題名で基調講演をお願いしました。続いて、教育講演「がん治療における多職種連携—筑波大学造血幹細胞移植チームの実践的事例—」として、筑波大学医学医療系の栗田尚樹先生と、筑波大学附属病院リハビリテーション部理学療法士の湯原民先生にご講演いただきました。最後に、「課題解決型高度医療人材養成プログラムの進捗と今後の展望」と題したシンポジウムでは、文部科学省の課題解決型高度医療人材プログラムに採択されている3つのプロジェクトの概要と進捗状況、今後の課題などについてご紹介いただきました。九州大学大学院医学研究院の杜

下淳次先生と藤淵俊王先生には「実践能力強化型チーム医療加速プログラム」について、筑波大学医学医療系の會田雄一先生には「多職種連携医療専門職養成プログラム」について、そして筑波大学医学医療系の磯辺智範先生には「放射線災害の全時相に対応できる人材養成」についてご発表いただきました。当日は履修証明プログラムの履修生を含めて、臨床検査技師34名、診療放射線技師18名、理学療法士5名、その他19名が参加しました。来年度の合同公開講座は平成31年2月3日(日)につくば国際会議場で開催する予定です。

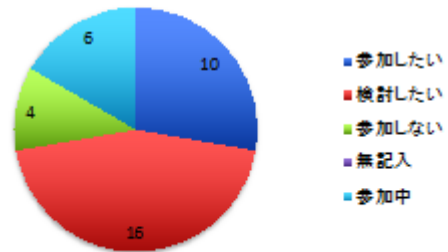
筑波大学が開設する履修証明プログラムについては「多職種連携医療専門職養成プログラム」のWebサイ (<http://www.md.tsukuba.ac.jp/comsep/>) をご覧ください。



公開講座の後、CoMSEPへの関心は高まりましたか？



公開講座を聞いて、履修証明プログラムに参加したいと思いましたか？



筑波医療科学 第14巻 第1号	
編集	筑波医療科学 編集委員会 磯辺智範 二宮治彦
発行所	筑波大学 医学群 医療科学類 〒305-8575 茨城県つくば市天王台1-1-1
発行日	2018年3月30日